

嶺南企業の新技術・新製品開発への支援を開始します ～平成30年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」交付決定～

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進するエネルギー研究開発拠点化計画(「産業の創出・育成」)の一環として、平成18年度から「嶺南地域新産業創出モデル事業(補助金)」を実施しています。

この事業は、原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野(地域特産品と称される農産物や鉱工業品関連)、環境分野(省エネ、リサイクル関連)において、嶺南地域に事業所を有する企業(以下「嶺南企業」という)等が行う新技術・新製品の開発を支援し、嶺南地域において新たな産業の創出・育成を図るものです。

本年度は、5件(基礎研究枠1件、実用化研究枠4件)の応募があり、審査の結果、下記の4件について補助金の交付を決定しましたのでお知らせします。

記

【基礎研究枠】

事業者名[所在地] (○:代表企業、下線:嶺南企業)	テーマ	概要
○(株)ウエマツ [福井市] <u>関西電子ビーム(株) [美浜町]</u>	電子線を利用した繊維素材の改質 「濃染化」	グラフト重合の技術(高分子の接ぎ木)を使い、電子線をナイロンに照射し、染料の染席座席(結合場所)を増やすことで、既存のナイロンより深い色に染め上げる技術を開発する。

【実用化研究枠】

事業者名[所在地] (○:代表企業、下線:嶺南企業)	テーマ	概要
(株)木田屋商店 [小浜市]	UV-C 照射 LED チップ利用により省エネ性・安全性を高めた植物工場培養液の殺菌機開発	植物工場で使用される培養液の原体菌数を抑制するため、従来の水銀灯より安全で省エネ性が高いLED照明の紫外線を使うことで、養液内のイオン成分に影響を与えずに殺菌する機器を開発する。
(株)日盛興産 [高浜町]	自動洗浄機能を付加した新型雨水貯留タンクの開発	災害時に発生する水不足の対策として、汚れた雨水を水流の渦の力を使って、ゴミやホコリを溢れた水と共に排出させることで、日常水として使える雨水貯留タンクを開発する。
若狭技研工業(株) [高浜町]	原子炉格納容器内で使用する塗装用塗料のSA時健全性確認試験の研究	γ線の照射、化学物質の噴霧、温度・圧力を変化させるなど、原子炉格納容器(CV)の重大事故と同じ環境を試験機の中で作り出し、過酷な環境下でも剥離しない塗料を開発する。

(掲載は代表企業五十音順)

上記以外に、審査の結果、「条件付き採択」となった1件については、対象企業からの交付申請書の提出を待って、その内容により交付の可否を決定いたします。

(参 考) 平成 30 年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の概要

補助事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業の展開を目指す以下の企業 ・ 嶺南地域に事業所を有する企業 ・ 嶺南地域に事業所を有する企業を含むグループ	【基礎研究枠】 技術シーズの実用可能性を探索するための調査および基礎的な実験	補助対象経費の 2/3 200 万円/年	平成 30 年 4 月 20 日 ～ 平成 30 年 5 月 18 日
	【実用化研究枠】 実用化に向けた試作品・試作機等の開発および販路開拓	補助対象経費の 2/3 600 万円/年	

【お問い合わせ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 山本、安井

TEL : 0770-24-7276 (直通)